

生活保護受給者等の就労を支援 2月2日「就労サポートまちだ」 を開設します

問生活保護課 ☎724・4061 (生活保護担当) ☎729・7670 (住宅支援給付担当) 子育て支援課 ☎724・2137 (児童扶養手当担当)

市は、ハローワーク町田と共同で、就労支援窓口「就労サポートまちだ」を市庁舎1階に、2月2日(月)から開設します。窓口には、就職支援ナビゲーターが常駐し、生活保護のケースワーカー等と連携して、職業紹介や求人情報の提供等を行います。

対象者

- 生活保護受給者
- 住宅支援給付受給者
- 児童扶養手当受給者(母子就労相談)
- これらの相談・申請にきた方

利用日時

平日の午前9時～正午、午後1時～5時(年末年始、祝・休日を除く)

窓口利用の流れ



- 各担当課での相談**
はじめに、対象の担当課へご相談下さい。
- 職業紹介、就職に向けた支援**
就労支援窓口の利用決定後、相談者の状況に応じた就労支援プログラムを考えます。職業紹介・面接練習・履歴書の書き方等、就職に向けた支援を行います。
- 就職後の支援**
状況に応じて、就職した後の職場定着支援も行います。また、就労中のご相談にも応じます。

窓口開設にあたり、1月19日に協定締結式を行いました。左から後藤町田公共職業安定所長、石阪市長、西岸東京労働局長



青年海外協力隊 町田市から4人が派遣

(独)国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊として派遣が決まった方々が、その報告のため昨年12月19日に市役所を訪れました。今回訪れたのは、滝沢光太郎さん、半田愛さん、三神憲一さん、矢野昌義さんの4人です。

半田さんは、セネガルで病院や診療所の業務の質を改善する活動や、衛生問題に対する啓発活動を行い、地域住民の生活改善に取り組みます。

三神さんはジャマイカで、行政や地域の団体と協力して、生徒・学生への指導等の支援を行い、リサイクルの文化を根付かせる環境教育に取り組みます。

矢野さんはルワンダで、小



左から矢野さん、三神さん、半田さん、滝沢さん

2月11日～3月11日は ライトダウンキャンペーン

まちだ・さがみはら 絆・創・光

3月11日で、東日本大震災の発生から4年が経過しました。震災直後の電力不足で高まった節電意識も、時間の経過とともに薄れてきていますか。

市では、今年も相模原市と連携して、2月11日～3月11

特別養護老人ホーム「かりん・町田」が開所しました

特別養護老人ホーム「かりん・町田」が、2月1日に開



所しました。併設のサービスで、ショートステイ(定員8人)、居宅介護、訪問介護も行います。施設・サービスの詳細は、特別養護老人ホーム「かりん・町田」☎792・1771へお問い合わせ下さい。

国際版画美術館 休館のお知らせ

空調設備や屋上防水等の大規模修繕を行うため、次の期間休館します。

ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

○全館休館 3月5日(木)～6月30日(火)

※期間中は、事務室業務のみ行います(業務時間=平日の午前8時30分～午後5時)。

○一部休館(1階のみ開館) 7月1日(水)～31日(金)

○全館再オープン 8月1日(土)
問同館 ☎726・2771 FAX726・2840

(仮称)町田市生物多様性保全計画(案)

ご意見ありがとうございました

問環境・自然共生課 ☎724・4391 FAX050・3160・5220

市では「(仮称)町田市生物多様性保全計画」の策定にあたり、皆様のご意見を募集しました。いただいたご意見は、計画策定の参考にさせていただきます。○意見の募集期間：2014年10月1日～31日、応募者数：12人・2団体、意見件数：38件、以下にご意見の概要とそれに対する市の考え方をいくつかご紹介いたします。

ご意見の概要	市の考え方
生物多様性、ピオトープの意味や内容は大変難しいので、「広報」や学校職員などを通して分かりやすく説明し、協力してもらうようPRにも努力していただきたい。	施策1-1「生物多様性に関する意識啓発」をはじめ、様々な機会を通じて理解を深めていただくよう、努めていきます。
施策2-1「地域における人材の発掘と育成」では、誰がどのように発掘し、育成するのか、といった具体的な活動形態を示すべきである。	地域に存在している、町田市の自然環境や生きものに詳しい人材を発掘し、活躍を促すため、施策2-1-1「市民活動の担い手の発掘と育成」の具体的な取り組みに「町田市の自然環境や生きものに詳しい人材の把握と活用」を加えました。また、講座や生きもの調査、農業研修等の取り組みを通じて、人材を育成していきます。
重点プロジェクトの進捗管理は、行政、環境審議委員からの視点、及び市民や農・林業従事者だけではなく、活動推進諸団体、学校、自治会、生きものに関連する事業者(ペットショップ・獣医等)等々、関連当事者からの意見も集約し活動に反映するよう心がけていただきたい。	重点プロジェクト②「多様な主体の交流の場づくり」において、生きもの調査の結果や市民団体の活動報告、本計画の進捗状況の報告、今後の生物多様性に関する取り組みについての意見交換をする場を作ります。

詳細は、町田市ホームページでご覧いただけます。また、環境・自然共生課(市庁舎7階)のほか、次の窓口でも資料を配布します。市政情報課・広聴課(市庁舎1階)、男女平等推進センター、生涯学習センター、各市民センター、木曾山崎・玉川学園の各コミュニティセンター、町田・鶴川・南町田の各駅前連絡所、町田市民文学館、2月11日まで各市立図書館(木曾山崎図書館は休館中)



昨年消灯した町田駅周辺の商店街

関連イベント

「気象予報士・寺川奈津美さんと考える「環境講演会」異

常気象と地球温暖化」
昨年の冬、東京は記録的な大雪に見舞われ、夏には日本各地で、集中豪雨が発生しました。こうした気象現象は、地球温暖化とどのような関係



NHK気象予報士・寺川奈津美さん

があるのか、暮らしの中でどのような対策ができるのか、NHKの「ニュース7」でおなじみのお天気キャスター・寺川さんのお話を聞きながら、一緒に考えます。
対町田市または相模原市に住、在勤、在学の方(中学生以下は保護者同伴)
日2月21日(土)午後2時～3時30分
場町田市生涯学習センター
定150人(申し込み順)
申2月2日～15日に電話でイベントダイヤル(☎724・5656)へ。
問環境・自然共生課 ☎724・4391 FAX050・3160・5220